

雇用環境・均等局

Employment Environment and Equal Employment Bureau

誰もが活躍できる 多様な雇用環境をつくる

Our Mission

働く人も働き方も多様化が進んでいます。誰もが活躍できる職場環境の整備、パートタイムや有期などの非正規雇用で働く人の雇用環境改善、仕事と子育てや介護との両立、テレワーク、フリーランスなどの多様な柔軟な働き方の推進、豊かで安定した勤労者生活の実現に向けた取組など、誰もが活躍できる多様な雇用環境の推進に取り組んでいます。

部局の所管分野

誰もが活躍できる職場環境の整備

男女の均等取扱い、女性の活躍の推進、職場でのハラスメント防止対策等を通じて、誰もが能力を發揮できる職場環境づくりを推進しています。

多様な働き方の雇用環境改善

パートタイムや有期などの非正規雇用で働く人の待遇改善に取り組んでいます。

仕事と生活の両立支援

育児・介護休業や様々な休暇の取得促進を通じて、仕事と生活を両立しやすい環境づくりに取り組んでいます。

多様で柔軟な働き方の推進

時間や場所を有効に活用できるテレワークの定着促進や、フリーランスが安心して働ける環境の整備に向けた取組を進めています。

豊かで安定した勤労者生活の実現

中小企業の退職金の充実、勤労者の財産形成促進など勤労者の福利厚生の充実により、豊かで安定した勤労者生活の実現を図っています。

政策紹介

女性の活躍を推進する

我が国の女性の就業者は大幅に増加していますが、女性の管理職比率などは諸外国と比べてまだ低い水準となっています。

このため2020年に改正女性活躍推進法が施行され、プラチナえるぼし認定制度の創設や常時雇用労働者数301人以上の企業の情報公表が強化されました。また、2022年4月1日から、女性活躍に関する行動計画の策定や情報公表等の義務が101人以上の企業に拡大されました。これにより、職場における女性活躍の更なる推進を図っています。



「同一労働同一賃金」の実現に向けて

政府が推進している「働き方改革」の大きな柱の一つとして位置付けられている施策が「同一労働同一賃金」の実現です。パートタイム・有期雇用労働法、労働者派遣法に基づいて、全雇用者の約4割を占める非正規雇用で働く人と正規雇用で働く人との不合理な待遇差を禁止し、非正規雇用で働く人の待遇改善を目指しています。

これにより、どのような雇用形態を選択しても待遇に納得して働き続けられるようにすることで、多様な柔軟な働き方を選択できるようにします。



仕事と生活の両立を支援する

男女がともに仕事と子育てや介護との両立がしやすく、安心して働き続けられる環境を整備するため、育児・介護休業制度等の利用促進のほか、企業への普及啓発・支援等を行っています。2021年度、「産後パパ育休」の創設等を含む改正育児・介護休業法が成立し、男性の育児休業取得促進により一層取り組んでいます。

また、少子化への対策のため、次世代育成支援対策推進法に基づく認定制度である「くるみん認定」・「プラチナくるみん認定」、加えて新しくスタートする「トライくるみん認定」の普及促進を図っています。

さらに、従業員の働き方・休み方の改善についての事例紹介などを行い、年次有給休暇等の休暇を取得しやすい環境づくりを進めています。



Hot Topics

多様で柔軟な働き方ができる社会に向けて

現在、テレワークやフリーランスといった多様な柔軟な働き方が拡大しています。こうした中で、厚生労働省では、企業がテレワークを実施する際に留意すべき点等を明らかにしたテレワークガイドラインの周知やテレワークを活用する企業等の表彰等を通じて、事業者が適正な労務管理を行い、労働者が安心して働くことのできる良質なテレワークの定着・促進を行っています。

また、フリーランスについては、関係省庁と連携して、フリーランスと発注者の取引に関する法律を整理したフリーランスガイドラインの周知や、フリーランスと発注者等との間におけるトラブルへの相談支援等、フリーランスが安心して働ける環境の整備を行っています。

職場のハラスメント対策の強化

職場の「いじめ・嫌がらせ」に関する都道府県労働局への相談は、2020年度に約7万9千件を超え、全ての相談の中で9年連続トップの件数となっており、職場のハラスメント対策に取り組む重要性は、今もなお高い状況にあります。

こうした中で、2020年に職場におけるパワーハラスメント防止のための雇用管理上の措置が大企業に義務化され、2022年4月からは中小企業にも拡大されました。また併せて、セクシュアルハラスメントや、妊娠・出産、育児・介護休業等に関するハラスメントの防止対策の強化も行われ、職場における一体的なハラスメント対策を推進しています。

